

シンポジウム 1

「AI と内視鏡診療の可能性を探る」

司会 上山 浩也（順天堂大学医学部消化器内科）

三澤 将史（昭和医科大学横浜市北部病院消化器センター）

内視鏡 AI は画像診断支援の枠を超え、診療プロセス全体へと応用領域を広げつつある。日常臨床への普及が進む CAdE・CAdx による病変検出と質的診断はもとより、レポート自動生成、品質管理、教育、生成 AI との融合まで多彩な展開が期待される領域である。本セッションでは萌芽的な研究も含め各演者の最新知見を共有し、AI が拓く内視鏡診療の新たな可能性と課題について幅広く議論を深めたい。